2023年度　関東学生柔道優勝大会

－代表者会議資料－

１．大会当日に持参するもの

　　１）IDカード（ケースは受付時に受取、大会終了後本部に代表者が返却）

　　２）オーダー用短冊

　　　　→必ず「角２封筒に大学名およびカテゴリ」を記載し持参・試合時に提出

　　３）消毒液

　　４）ビニール袋・ゴミ袋

　　　　→靴入れ用、各大学ゴミ回収用

２．大会当日について

　　１）受付（入場）について

　　　　１階：役員、審判員、学生委員、学生係員

　　　　　　　→受付でIDカードを発行

　　　　　　　部長、監督、コーチ、主務、選手、付き人

　　　　　　　→全員が揃って受付を行う。

その際【主務を先頭として】、部長、監督、コーチ、選手、付き人

　　　　　　　　の順で並び、IDカードを提示し、IDケースを受取入場する。

→監督が役員として受付をした場合は、その旨を受付担当に報告し、

IDカードを返却すること。

　　　　　　　※重要：受付時・受付待機時はソーシャルディスタンスの保持に努め、

私語を禁止する。

　　　　2階：その他

　　　　　　　→8時30分入場開始とする。

マスクの着用を依頼し、声を出しての応援を禁止とする。

過度な場所取りはせず、譲り合って座る。

ゴミは各自責任を持って持ち帰ること。

※IDカードを持っていない者の1階への立ち入りを禁止とする。

　　２）受付後

　　　　受付後は、１階サブ道場または２階待機席へ移動する。過度な場所取り等は行わな

い、譲り合って使用すること。

　　３）アップ～開会式

　　　　アップ時、場所取り等はせず、譲り合って使用すること。９:４５を目安に「第２

試合」までの大学以外は２階席に移動すること。なお開会式の整列は行わない。（第

２試合までの大学は畳外で参加）

　　４）試合

　　　　オーダーの提出時間などは要項による。必ずオーダー表および掲示用短冊を「封筒

に入れたまま」会場係員に渡し、勝敗に係わらず終了後に受領すること。なおコー

チ席については従来どおりとする。コーチ席以外の者は声を出しての応援は行わ

ない。

試合を終えた大学の主務はIDカードを大会本部に返却すること。

試合終了後、3位以上に入賞した大学（女子5人制は決勝戦進出大学のみ）は、本

部まで技術優秀選手名を報告すること。

　　５）閉会式～撤収作業～全日本出場校主務会議

　　　　閉会式には「各カテゴリ決勝進出大学」が参加し、終了後は撤収作業にあたる。

　　　　※3位チームは、賞状および盾、個人賞（技術優秀選手賞）を本部にて受け取る。

　　　　全日本出場校主務会議は**実施しない**。出場確定校については自校の試合が終了次

　　　　第、IDカード返却と引き換えに全日本資料を手渡す。（不明点は後日事務局に問

い合わせること。）

　　　　※撤収作業については、積極的に参加してください。

＜その他連絡事項＞

　　○全日本出場が決定している「男子１部・女子５人制」大学について全日本大会の

プログラム掲載写真を「できるだけ事前」に事務局へデータにて送付すること。

なお大会当日にプログラム用写真の撮影を行う場合、その場で事務局メール

アドレス：s.okuda@seiwa-univ.ac.jpに送信する。

※2部・女子3人制の全日本出場校は必ず撮影を行うこと。

　また、写真は1M以上の画素数で撮ること。

　　〇全日本出場が確定した大学については、「5月31日」までに全日本学生柔道連盟HP

の「Web申込」から必ず行うこと。なおIDをパスワードが不明な場合、関東学連事

務局へ問い合わせること。※問い合わせは全日本事務局ではない。

　　　またIDについてもすぐに作成できるように、事前に顔写真の手配をしておくこと。

　　◯ゴミの処理について、各大学でゴミ袋を準備し持ち帰ること。武道館設置のゴミ箱に

突っ込んで帰る大学がいるが、それを発見した場合、出場停止を含んだ処罰を検討す

る。

　　◯プログラム販売について、9時30分頃から12時まで、2階入口付近にてプログラム

販売を行う。1冊500円。

　　◯傷害保険について、試合で負傷した者で、保険適用を希望する者は、大会終了後3日

以内に事務局へ受傷者氏名・連絡先・受傷の程度・概ねの治療期間をメールで報告す

る。報告後、保険会社より本人宛に連絡する。